



入学式致辞より(抜粋)

校長 栗谷 雅之

新入生の皆さん、入学おめでとうございます。皆さんの入学を祝福するともに、保護者の方々に付して、心からお祝いをとお喜びを申し上げます。

本校は大正十一年に創立され、今年度で九十九年となり、来年度は百周年を迎えるのです。まさに最高の時を得て皆さんは入学してきたこととなります。伝統を誇る御船高校の精神と言えものが三綱領です。

「誠実にて人に接す」「自ら進んで学を修む」「自律にて己を処す」これらの「人としての誠実さ」「自ら学ぶ姿勢」「自分を律する心」の育成は、本校教育の基本として、時代を超えて受け継がれてきました。これから高校三年をとおしてこの三綱領の精神を新入生の皆さんに培ってほしいと願います。

さて、皆さんが初めて本校の門を入られたとき正面に楠の大本を中心に樹木が群集している光景が印象的だったのではないでしょうか。この一画を「天神の森」と呼び、その始まりは十六世紀の戦国時代後半に遡ると言われます。以来、この地において、歴史を見つめてきました。

「天神の森は本校のシンボルであり、この森に見守られ、大正、昭和、平成、そして令和と多くの人材が育ち羽ばたいており、時代は変わっても「天神の森の学舎」は、可能性豊かな若者と熱意ある教師の出会いの場であり続けます。

本日は、新型コロナウイルス感染症予防のため、例年に比べ簡素な式典となりました。しかしながら、新入生の皆さんに対する私達教職員の祝福と励まし、気持ちには、より熱いものがあります。いよいよ高校生生活が始まります。今の初々しい気持ちで原点です。皆さん、一日を大切にしてください。

困難に立ち向かえ！

～新入生185名が仲間入り～



三綱領

- 一、誠実にて人に接す
- 一、自ら進んで学を修む
- 一、自律にて己を処す

発行責任者： 田中 徳敏
 編集委員会： 直田 徳敏
 印刷： 株式会社 鶴和印刷



入学式挨拶
 一学年主任 村上 力人

お子様のご入学、誠にありがとうございます。本校は来年創立百周年を迎えます。新入生は、来年予定している創立百周年記念式典を中心となつて臨む、いわば「百周年学年」です。御船高校の新たな伝統の礎を、新入生とともに築いていけることに、大きな喜びと期待を感じております。学年目標を「百周年学年、他者を意識した生活」と掲げました。三年後、高校教育を無事終え、と生徒たちは社会へとひとり立ちしていきます。職場や上級学校で、お子様が他者との関係性の中で伸びやか、人生を歩み始めるために、御船高校での3年間、職員一丸となつて精一杯指導・支援に努めて参ります。どうぞよろしくお願いいたします。

